

令和7年度

東小学校

地域とともにある学校づくり

第2学年

コミュニティ・スクールの充実

# 西東京ふるさと探究学習

単元名：「ほうやの町 はたらく人のひみつ たんけんたい！」  
(活動名)

ねらい： 地域の人々の働いている様子を見学やインタビューを通して、働いている人達の人柄や仕事に対する思い、生き方に触れ、自分の住む地域に親しみや愛着をもつことができる。

【9月2日】

- ★1学期の町探検を振り返り、もっと詳しく知りたい場所を考えました。
- ★「はたらく人のひみつ」を知るという目標を意識して、学習計画を立てました。



【9月18日～19日】

- ★地域の人々の働く様子を見学しました。
  - ・働き方やお客さんとの接し方、表情、大変そうなところ、工夫しているところなどを見学してわかったことをまとめました。
- ★見学を通して、働いている地域の人に聞きたいことを考え、インタビューの計画を立てました。
- ★働く人に対する共通の質問とそのお店だからこそできる質問を考え、質問を絞りました。

【10月2日～3日】

- ★地域の人へのインタビューを通して、仕事について分かったことや思ったことを整理しました。
- ★働くときに大事にしていることや、私たちと地域のつながりについての気付きもありました。
- ★お客さんの笑顔にやりがいを感じる、お店の人が多くことに気付きました。



【10月27日～11月7日】

- ★分かったこと、思ったこと、一番伝えたいことをまとめ、友達に発表をしました。地域の人たちの思いを知り、自分の思いと比較しながら、考えを深めました。



## まとめ ～地域の人とのつながり・出会いを大切に～

ふるさと探究学習を通して、子どもたちは、地域の人々の仕事や思いを知ることができました。出会いを通して、「前は知らなかったけど、町たんけんをした後に、もう一度お店に行ってきたよ。」と報告をしてくれることもありました。下校中の「いつもありがとうございます。」という子どもの挨拶が、働く糧になった、と地域の人から連絡を受けることもありました。地域の人々の温かい人柄を知り、地域との「つながり」を意識できたことが、この学習の大きな成果だと考えます。